平成28年度一般入学試験問題

国　　語

（2月7日）

開始時刻　　午後1時00分

終了時刻　　午後2時00分

注 意 事 項

1. **試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。**
2. この冊子は20ページです。落丁、乱丁、印刷の不鮮明及び解答用紙の汚れなどがあった場合には申し出てください。
3. **解答用紙には解答欄以外に次の記入欄があるので、監督者の指示に従って、それぞれ正しく記入し、マークしてください。**

   ①　**受験番号欄**

   受験番号を記入し、さらにその下のマーク欄に**マーク**してください。**正しくマークされていない場合は、採点できないことがあります。**

   ②　**氏名欄**

   氏名と**フリガナを記入**してください。
4. 三 と 四 はいずれか一方を選択してください。両方解答した場合は高得点の方を合否判定に使用します。
5. 解答は解答用紙の解答欄にマークしてください。例えば、 10 と表示のある問いに対してⓒと解答する場合は、次の(例)のように**解答番号10の解答欄**のⓒに**マーク**してください。

   (例)

10	ⓐ	ⓑ	ⓒ	ⓓ	ⓔ

6. 問題冊子の余白等は適宜利用してもかまいませんが、どのページも切り離してはいけません。
7. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。

一　次の文章を読んで、後の**問一**～**八**に答えなさい。

ルネサンスが引き起こした西欧社会への活動力は、すでにのべたようなアルス(注1)への考え方に多様化を持ち込んだが、それは直ちに科学的なもの、芸術的なものへの分離発展を意味することにはならなかった。むしろこれらは共通場を保持したまま、思想的な対立を軸として進化をアトげる道を選んだと言える。ごく大まかに言えば、大陸合理論とも呼ばれるA哲学的観念論と、①経験と感覚を重視する経験論である。前者の源流はプラトンのイデア(注2)にあって、感性を越えた先に真理の根拠を置き、科学においても感覚が捉える自然現象の上に②イデア的な統一の理想があるとする。それは絵画でも同じで、③現実社会の描写を越えた理想美の追求が至上命題とされた。

これに対してイギリスのベーコンは、B古典主義の形式を超越したところに新しい自然美があるとの立場を取ったことはよく知られている。一方の科学では感覚的経験を重視する経験科学が発展してくる。十七世紀のことである。そして「科学」は、その後最も重要な科学の方法論を身につけ始めた。それは「誰が見ても、誰がやっても同じに見えるもの」を自然界の基礎とするという思想である。それは単に思弁的なものではなく、また聖書に書いてあることでもない、のである。そして「誰が見ても同じものを集め、それらを統一的に説明できる規則が見つかればそれが自然界の法則であり、真理である」ということである。

「科学」はここで「絵画」あるいは「芸術」と離別する運命を手にしたといってよい。なぜなら絵画は見る人ごとに印象の幅があり、理念上はともかく、「 X 」ではないのだ。そこに本質的な差がある。

ニュートンの万有引力の法則はまさにこの科学的方法論を具現した金字塔だった。その運動方程式は「 X 」である。しかしそれはアルスそのものでもある。プリンキピア(注3)の原名は「自然科学の数学的原理」である。哲学の論文といってもよい。多くの経験的事実を集約し、その背景にある統一的法則の発見に到達したこの論文はラテン語で書かれており、C経験論の成果である反面、プラトンのイデアの発展とも見ることができる。一六八七年のことである。

哲学は昔から難解な表現で事を論ずる傾向がある。それで読者は途中でほうり出してしまい、哲学者の考えがなかなか理解されない。これは結局、哲学にとって大変損なことだ。そこでここでは科学者のニュートンに対比される人物、哲学者のカント、を取り上げ、彼がその哲学において新しい科学を肯定し、その論理的正当性を示すことによって、対立がつづいていた合理主義と経験主義の袋小路から抜け出した話をできるだけやさしくのべる。

哲学者カントは、ニュートンの自然哲学的革命が大成功を収めてまもなく、シザイクの人生を始めている。彼が直面した主題は、それまで神の手の内

にあった自然の秘密を人間が正しく理解できる(できるとすれば)のはなぜか？　ということであった。ニュートンはまさにその道を歩んでいた。その正当性は疑うべくもないように見えた。

Dカントの考えはこうである。合理主義、つまり④プラトン以来の観念論における真理は認めるが、それがすべてではない。まずこの真理を具現する知性を理論理性(純粋理性)と表現することにしよう。

これに対して、人間が自然に働きかける行為がある。それには善悪さまざまあるが、その中ですべてのものに善である(ちょっと道徳的な表現なのだが)行動を律する理性を人間は持っている。これを実践理性と呼ぶことにする。人間は理論理性と共に実践理性を持つ。この二つはそれぞれに真理をクローズアップする能力を持つ。ざっとこんなことになる。

読者はここで(注4)ナトゥーラと対比してアルスが現れた話を思い出されるであろう。そしてカントのすべてのものに善であることは、すべての観察者から見て正しいもののみを正しいと認める自然科学の手法に対比される。合理主義と経験主義の対立を止揚(注5)したカントは、科学の方法をも止揚したのである。

哲学が科学の扱い方で考えをまとめた頃、科学はそれまで想像もつかなかったスケールで社会を変えて行った。イギリスを起点とした産業革命である。科学の影響力は自然哲学の枠を明らかにはみ出した。多様な科学知識の増大がそれをもたらした。キーワードは手工業から機械工業へ、家内工業から工場工業へ、である。まず紡績工業が、そして重工業が画期的な変貌をとげた。十八世紀の前半である。石炭をコークスに変える技術は一七三〇年、そしてジェームス・ワットの蒸気機関の出現が一七八一年である。これが蒸気機関車になったのが一八一四年ということになる。

産業革命の進展は社会に新たな階層をもたらした。資本家と労働者である。そして人の流れも昔の王様と農民といった固定的なものでなく流動化し、技術の多様化が多様なセンモン家集団を作り出した。「 Y 」が職業となる時代が近づきつつある。

科学が方法論としての基礎を確立しつつあった時代、E「芸術」はどうだったのか。こちらはそう簡単ではなかった。十八世紀の終わりから十九世紀中葉にかけてロマン主義が、古典主義、合理論を越えて伸びてきたのである。フランスの場合、この古典主義、これは新古典主義といった方がよいらしいのだが、ナポレオン皇帝付き画家のダヴィッドが中心となって、正確なデッサン、⑤安定な伝統的構図を基礎として古代が理想とした統一的世界の実現を目指したのに対しロマン主義は感受性を重んじた個性美を主張した。前者は類型に向かうが、後者は他人とはちがった独創を目指す。つまり万人に共通するものを求めるのではなく、異なる個性の発揮が目標となる。したがって新古典主義が目標とする統一的な「真理」への探求とは全く相容れないことになる。

（伊達宗行『理科』で歴史を読みなおす』による。設問の関係上、本文を改めたところがある。）

（注）

1　アルス――「技術、技法」と訳されるが、著者は別の箇所で「アルスとは人間の行為に関するすべてである」、「あるいは人為と訳す場合もある」と説明している。

2　イデア――事物の本質、価値の範型を意味し、存在や認識の根拠とされた超越的原理。

3　プリンキピア――ニュートンの表した物理学書。

4　ナトゥーラ――「自然」と訳されるが、著者は別の箇所で「ナトゥーラとは人の手の加わらないもの、である」と説明している。

5　止揚――低次元では矛盾していることを、高い次元において、新しい秩序のもとに統一すること。

問一　傍線部ア、イ、ウの漢字と同じ漢字を含むものを、次の各群ⓐ～ⓔから、それぞれ一つずつ選び、解答欄の記号をマークしなさい。解答番号はアが 1 、イが 2 、ウが 3 。

ア　トげる
ⓐ 条約をテイケツする
ⓑ 信用がシッ|イした
ⓒ 計画をカンス|イする
ⓓ ヘイタイとして戦った
ⓔ 事故でキュウセイした

イ　シサク
ⓐ 本の最後に用語のサクインをつける
ⓑ 不当に労働者の利益をサクシュする
ⓒ 知らないところでサクリャクをめぐらす
ⓓ 昨年度よりも予算をサクゲンする
ⓔ 七夕飾りにタンザクをつける

ウ　センモン
ⓐ 会社のコモンを務める
ⓑ モンキリ型の文章
ⓒ 友人にモンクを言う
ⓓ 伝統あるメイモン校の出身
ⓔ 前代ミモンの出来事

問二　傍線部A「哲学的観念論」の本文における説明として最も適切なものを、次のⓐ～ⓔから一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。解答番号は 4 。

ⓐ プラトンのいうイデアという現実を大切にする考え方
ⓑ 感覚を超えた所に真理の根拠を求める考え方
ⓒ 鋭い感性に思想的な正しさの根拠を置く考え方
ⓓ 古典主義的な形式を超越したところに自然美があるとする考え方
ⓔ 感覚とともに具体的な経験を重視する考え方

問三　空欄 X に入る表現として、最も適切なものを次のⓐ～ⓔから一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。解答番号は 5 。

ⓐ 真理
ⓑ 自然界の法則
ⓒ 統一的に説明できる規則
ⓓ 誰がやっても同じ
ⓔ 誰が見ても同じ

問四　傍線部B「古典主義の形式」ではないものは、本文傍線部①～⑤のなかのどれか、次のⓐ～ⓔから一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。解答番号は 6 。

ⓐ 経験と感覚
ⓑ イデア的な統一の理想
ⓒ 現実社会の描写を越えた理想美
ⓓ プラトン以来の観念論
ⓔ 安定な伝統的構図

問五　傍線部C「経験論の成果である反面、プラトンのイデアの発展とも見ることができる」ということができる理由として最も適切なものを、次のⓐ～ⓔから一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。解答番号は 7 。

ⓐ 自然を対象とした自然科学の論文であると同時に、哲学の論文でもあると言えるから。
ⓑ イギリス経験論の伝統に立ちつつも、誰にとっても等しい真理を導き出した論文であることが明らかだから。
ⓒ 観察できる事実を積み重ねた成果であるとともに、事実の背後にある統一的な法則を発見した書でもあるから。
ⓓ 自然科学への道を切り開いた研究の成果であると同時に、自然哲学者として研究を積んだ成果の著作でもあるから。
ⓔ 自然を観察した科学の論文ではあるが、当時の学問語であったラテン語で書かれた著作であるから。

問六　傍線部D「カントの考え」について、筆者の解説を説明したものとして最も適切なものを、次のⓐ～ⓔから一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。解答番号は 8 。

ⓐ 合理主義という、プラトン以来の観念論の真理を認めて純粋理性とし、人間が自然に働きかける善悪の行為のうち、道徳的に「善」である行為を実践理性とすると、二つがあることによって、人間は真理に至る力を持つことができた。
ⓑ 合理主義的な真理を理解する側面を純粋理性とし、人間が自然に働きかける行為のうち、すべてに対して「善」である行動をコントロールする理性を実践理性とすると、人間は二つの理性を持つことによって、真理を正しく理解する能力を備えているといえる。
ⓒ 観念論の伝統に立つ合理的な真理だけがすべてではなく、その合理的真理を理解する能力を純粋理性とし、人間が自然に働きかける力を実践理性とすると、人間は純粋理性と実践理性の両方を併せ持つことによって、真理に至る力を備えた存在であるといえる。
ⓓ プラトンの観念論における真理のほかにも真理があり、それを仮に理論理性と呼ぶと、それに加えて人間が自然に働きかける行為として実践理性があり、その二つの理性が別々に真理を探求する能力を持つというのが人間存在である。
ⓔ 合理主義的な真理を理解する知性を純粋理性とし、人間が自然に働きかける行為の中で、すべてに対して「善」である行為を実践理性とすると、その二つとも真理をクローズアップする能力を持つといえる。

問七　空欄 Y に入る言葉として最も適切なものを、次のⓐ～ⓔから一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。解答番号は 9 。

ⓐ 芸術家
ⓑ 技術者
ⓒ 発明家
ⓓ 科学者
ⓔ 哲学者

問八　傍線部E「芸術」はどうだったのか」とあるが、芸術の様相を説明したものとして最も適切なものを、次のⓐ～ⓔから一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。解答番号は 10 。

ⓐ 新古典主義は統一的世界の実現を目指したが、ロマン主義がその実現を阻止した。
ⓑ 合理論を飛び越えてきた新古典主義とロマン主義が共存する状態がしばらく続いた。
ⓒ 統一的な真理の探求という点で科学と共通する新古典主義が続かず、独創を重んじるロマン主義が台頭してきた。
ⓓ 万人に共通する類型を求めて努力していたロマン主義が、新古典主義的なダヴィッドなどによって片隅に追いやられた。
ⓔ 感受性を重んじて個性美を主張したロマン主義が類型化へと向かい、他人とは違う異なる個性の発揮が新たな目標となった。

二 の問題については、著作者より作品の二次使用について、許諾されなかったため、掲載していません。

三　次の文章を読んで、後の問一～八に答えなさい。

暁、A たよりありと聞きて、夜もすがら起きゐて、都の文ども書く中に、B ことに隔てなくあはれに頼み交はしたる C 姉君に、幼き人々のこと、さまざまに書きやるほど、例の波風はげしく聞こゆれば、D ただ今あるままのことをぞ、書き付けける。

夜もすがら涙もふみもかきあへず磯越す風に独り起きゐて

又同じさまにて、故郷に E 恋しのぶおとうとの尼上にも、文奉るとて、磯菜（注1）どもの端々（はしばし）もいささか包み集めて、

いたづらに藻（も）刈り塩焼くすさびにも恋しやなれし里のあま人

程経て、このおとと二人の返事あり。いとあはれにて、見れば、姉君、

F 玉章（たまづさ）を見るに涙のかかるかな磯越す風は聞く心地して

この姉君は、中の院の中将と聞えし人の上なり。今は三位入道とか、同じ世ながら遠ざかり果てて行ひゐたる人なり。そのおとうとの君も、「藻刈り塩焼く」とある返事、さまざまに書きつけて、「人恋ふる涙の海は、都にも枕の下にたたへて」など書きて、

もろともに藻刈り塩焼く浦ならば G なかなか袖に波はかけじを

この人も安嘉門院（注2）にさぶらひしなり。H つつましくする事どもを、思ひかねて引きつらねたるも、いとあはれにもをかし。

（阿仏尼『十六夜日記』）

（注）1　磯菜――海藻
2　安嘉門院――筆者が仕えていた人物

問一　傍線部A「たよりあり」を説明したものとして最も適切なものを、次のⓐ～ⓔから一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。解答番号は 20 。

ⓐ　都から手紙がある
ⓑ　都へ手紙を託せる人がいる
ⓒ　都へよい知らせがある
ⓓ　都から親類の人が訪ねてきた
ⓔ　都に頼もしい後見人がいる

問二　傍線部B「ことに隔てなくあはれに頼み交はしたる」の意味として最も適切なものを、次のⓐ～ⓔから一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。解答番号は 21 。

ⓐ　それぞれ包み隠さず悲しみを分けあって慰めた
ⓑ　格別に分けへだてなくしみじみ感動した
ⓒ　ことさら一緒にいて楽しく頼みごとをお願いした
ⓓ　とくに仲がよく心から深く信頼しあっている
ⓔ　機会あるたびに互いを思いやっていた

問三　傍線部C「姉君」に関して説明したものとして**適切でない**ものを、次のⓐ～ⓔから一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。解答番号は 22 。

ⓐ　筆者と同じく尼になっている
ⓑ　子供の世話をしている
ⓒ　筆者を恋しく思っている
ⓓ　夫が僧侶になっている
ⓔ　筆者に返事を書いている

問四　傍線部D「ただ今あるままのこと」ではないものを、次のⓐ～ⓔから一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。解答番号は 23 。

ⓐ　波の音が聞こえる
ⓑ　風雨が強い様子である
ⓒ　一晩中起きている
ⓓ　泣いている
ⓔ　手紙を書きあぐんでいる

問五　傍線部E「恋しのぶおとうと」の意味として最も適切なものを、次のⓐ～ⓔから一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。解答番号は 24 。

ⓐ　つらい恋をしている弟
ⓑ　恋しいと思っている女の友人
ⓒ　恋しく思い慕っている妹
ⓓ　夫を懐かしく思い出している妻
ⓔ　残してきた女を慕っている男

問六　傍線部F「玉章」の意味として最も適切なものを、次のⓐ～ⓔから一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。解答番号は 25 。

ⓐ　飾り
ⓑ　宝物
ⓒ　贈り物
ⓓ　命
ⓔ　手紙

問七　傍線部G「なかなか」の意味として最も適切なものを、次のⓐ～ⓔから一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。解答番号は 26 。

ⓐ　たとえば
ⓑ　さらに
ⓒ　それなりに
ⓓ　かえって
ⓔ　非常に

問八　傍線部H「つつましくする事どもを、思ひかねて引きつらねたる」の解釈として最も適切なものを、次のⓐ～ⓔから一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。解答番号は 27 。

ⓐ　包んでしまっておくべき事などを、考えなく打ち明けてしまうのも
ⓑ　気後れするようなことも、いろいろ考えて申し上げるのも
ⓒ　ちょっとした土産の品を、我慢できなくてお願いしてくるのも
ⓓ　隠しておくような事柄を、抑えられないで長々と記してあるのも
ⓔ　ひかえめにしておくべき物事を、わざとはっきり行うことも

四　次の文章は、以下のことを述べたものである。趙苞が自分の関連する戦地の近くに母と妻を呼び寄せる。そのことが敵の知るところとなり、母と妻が捕虜となる。結局、趙苞は勝利を得たが母と妻が殺されてしまう。このことを非難した文章である。これを読んで、後の**問一**～**八**に答えなさい。

（設問の関係上、返り点、送り仮名を省いたところがある。）

論レ為レ子為レ臣之変、至(注1)於趙苞一而無レ可レ言矣。何也。若レ苞者無レ可レ為レ計。雖レ君子亦不レ能レ為レ之計一也。A無レ往而非レ通レ天之罪一矣。以レ苞之死戦、為レ能死レ於官守一。苞B与レ守レ刃レ其親者一均也。為レ此論一者、無レ人之心一、以レ苞当レ求レ所レ以生母一之方一。C不レ得レ已一而降(注2)於鮮卑一、分レ符為レ天子守邑一、而北面虜終身陥焉。亦不レ可レ謂レ有レ人之心一也。故至レ於苞一而求D不レ喪其心之道一窮矣。此誰使レ之然一哉。苞自処レ於窮一、以レ必喪レ其心一。故曰、E為レ人之子者、豈以レ口腹一事レ親乎。F抑豈敢以レ己之栄施(注3)及レ其母一、為レ愉快一乎。故子曰、「老者安レ之。」Gこれをやすんずるゆえんのわざをもとむ。雖レ労不レ辟。雖レ死不レ輟。」而況Hレ於苞之安一其母者一甚易乎。

（王夫之『読通鑑論』巻四〔霊帝〕）

（注）1　趙苞――後漢の将軍の。
2　鮮卑――北方の異民族の名。
3　栄施――皇帝からのはえあるほどこし。

問一　傍線部Aの解釈として、最も適切なものを、次の**ⓐ**～**ⓔ**から一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。解答番号は **28**。

ⓐ　進んでいけば、天に達するような罪はない。
ⓑ　進んでいかなければ、天に達するような罪はなくなる。
ⓒ　もうこれ以上どうしようもない罪である。
ⓓ　そんなにたいした罪にはならない。
ⓔ　天に通じるような罪だと弁護できない。

問二　波線部B「与」の読みとして、最も適切なものを、次の**ⓐ**～**ⓔ**から一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。解答番号は **29**。

ⓐ　くみす
ⓑ　あたふ
ⓒ　か
ⓓ　と
ⓔ　ため

問三　波線部C「不レ得レ已」の読みとして、最も適切なものを、次の**ⓐ**～**ⓔ**から一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。解答番号は **30**。

ⓐ　おのれをえずして
ⓑ　つちのとをえずして
ⓒ　すでにえずして
ⓓ　やんぬるかな
ⓔ　やむをえずして

問四　傍線部Dの返り点と書き下し文の組み合わせとして、最も適切なものを、次の**ⓐ**～**ⓔ**から一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。解答番号は **31**。

ⓐ　求レ不レ喪レ其心之道一窮矣。求めて其の心の道窮を喪はざるなり。
ⓑ　求レ不レ喪レ其心之道一窮矣。其の心の道窮を喪はざるを求むるなり。
ⓒ　求レ不レ喪レ其心之道一窮矣。求めて其の心を喪はざるの道窮まれり。
ⓓ　求レ不レ喪レ其心之道一窮矣。其の心を喪はざるの道を求めて窮まれり。
ⓔ　求レ不レ喪レ其心之道一窮矣。其の心を喪はざるの道の窮むるを求むるなり。

問五　空欄 **E** に入る本文中の文として、最も適切なものを、次の**ⓐ**～**ⓔ**から一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。解答番号は **32**。

ⓐ　無レ往而非レ通レ天之罪一矣。
ⓑ　苞与レ守刃レ其親者一均也。
ⓒ　以レ苞当レ求レ所レ以生母一之方一。
ⓓ　不レ可レ謂レ有レ人之心一。
ⓔ　此誰使レ之然一哉。

問六　傍線部Fの解釈として、最も適切なものを、次の**ⓐ**～**ⓔ**から一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。解答番号は **33**。

ⓐ　そもそもなんで恩賞が母に行くことになったのか。
ⓑ　そもそも自分の恩賞を母に与えることの愉快は他人にわかるだろうか。
ⓒ　そもそも自分の恩賞を母に与えたからといって愉快なことではない。
ⓓ　そもそも自分の恩賞を母に与えないなんて愉快ではない。
ⓔ　そもそも自分の恩賞を全て母に与えないと愉快にならない。

問七　傍線部Gを元の漢文に直して返り点をつけた場合に、最も適切なものを、次の**ⓐ**～**ⓔ**から一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。解答番号は **34**。

ⓐ　安レ之所以之方求。
ⓑ　求レ安レ之所以之方。
ⓒ　安レ之所以求レ之方。
ⓓ　所レ以安レ之方求。
ⓔ　求レ所レ以安レ之之方。

問八　傍線部Hの著者の評語の解釈として、最も適切なものを、次の**ⓐ**～**ⓔ**から一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。解答番号は **35**。

ⓐ　趙苞は母にやさしすぎて将軍として不適格であった。
ⓑ　趙苞は親孝行を安易に考えすぎていた。
ⓒ　趙苞は将軍職のため親孝行を変えすぎていた。
ⓓ　趙苞は親孝行のため将軍職を遠ざけた。
ⓔ　趙苞は親孝行と将軍職を行ったり来たりしすぎていた。